

## 保安管理重要項目

発効日 2016年9月20日  
発行者 (有)でんき百十番  
日向市亀崎3丁目17番地2  
TEL(0982)52-7110  
FAX(0982)54-4470

はじめに

電気事故は電気保安に係わる多くの方々の努力により長い期間をかけて減少してきました。近年では世界的に異常気象が多く自然災害による増減があるものの、その他は横ばい傾向にあります。

一般的に事故は「思わぬ時」に「思わぬ所」で発生するものですが、予め対策を講じておけば防げるものも少なくありません。

今回、紹介します事故事例を参考にして頂き、電気事故の未然防止にお役立て頂ければ幸いです。



### 事故事例1 「雷サージによる高圧区分開閉器の絶縁破壊」

#### 【事故概要】

高圧区分開閉器から150m付近で雷の閃光が発生し、同時に当該開閉器からの出火が目撃された。同時刻に電力会社の地絡継電器が動作し配電用遮断器が開放し波及事故に至った。

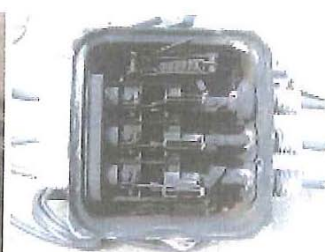
#### 【状況写真】



[高圧区分開閉器側面]



[上部]



[内部]

#### 【原因】

構内引込柱に設置されていた高圧区分開閉器が誘導雷による雷サージにより絶縁破壊し地絡・短絡が発生した。

#### 【防止対策】

高圧区分開閉器直近に避雷器を設置する。

- ・避雷器がキュービクル側に設置されていても効果は少ない為、高圧区分開閉器直近に設置することが望ましい。
- ・高圧区分開閉器の避雷器内蔵型は開閉器と避雷器が共用接地（等電位）となり、雷サージの耐量アップが図れる。

定期的に電気設備の点検を行っていますが、電気事故防止の為に、お客様におかれましても電気系統で何らかの異常に気付かれた場合は、(有)でんき百十番にご連絡をお願いします。

でんき百十番は「電気的安全」を考えつづけ  
お客様に「安心を与える」会社です。

